

トピック

ABINC認証取得コンサルティング

当社ではABINC認証取得により、不動産の経済価値向上を目指し、持続可能な維持管理方針を検討した、計画・設計に活かす支援を実施しています。

いきもの共生事業所®認証(ABINC認証)とは？



当認証制度は、自然と人との共生を企業活動において促進することを目的に作られました。

一般社団法人 企業と生物多様性イニシアティブ(JBIB)が作成した「いきもの共生事業所®推進ガイドライン」及び「土地利用通信簿®」を認証基準として、企業における生物多様性に配慮した緑地づくりや管理・利用などの取り組みを、一般社団法人いきもの共生事業推進協議会(ABINC)が、第三者評価・認証するものです。

現在の認証対象は工場、物流施設、オフィスビル、商業施設、集合住宅、戸建住宅団地です。

※いきもの共生事業所®はJBIBの登録商標です。

どのような取り組みが評価され、認証されるのか？

<1> 生物多様性に貢献する環境づくり

その地域で本来みられるべき生物がなるべく多く生息・生育できる緑地作りという視点から、企業緑地の面積や構造、まとまり度合い、つながり度合い、地域に根ざした植生などといった緑地のハード面を中心に評価を行います。

<2> 生物多様性に配慮した維持管理(自然の循環を活かした持続可能な維持管理)

周辺の土地利用状況を踏まえつつ、灌水、施肥、病虫害防除、除草、剪定、落葉処理などの維持管理において、自然の循環を最大限に活かすことが重要という視点から、化学物質の適切な使用、水循環や物質循環への配慮、指標生物のモニタリング状況などについて評価を行います。

<3> コミュニケーション活動(ステークホルダーとのコミュニケーション)

生物多様性の取り組みを継続し効果の最大化を図るためには、地域との協働や人材育成が重要という視点から、地域との連携、多様な活用プログラムの推進、従業員の参画と担い手の育成などについて評価を行います。

<4> その他の取り組み(ボーナスポイント)

上記項目では評価されていない、地域の希少種の保全活動や地域の生態系保全に資する整備活動、保全活動について評価を行います。

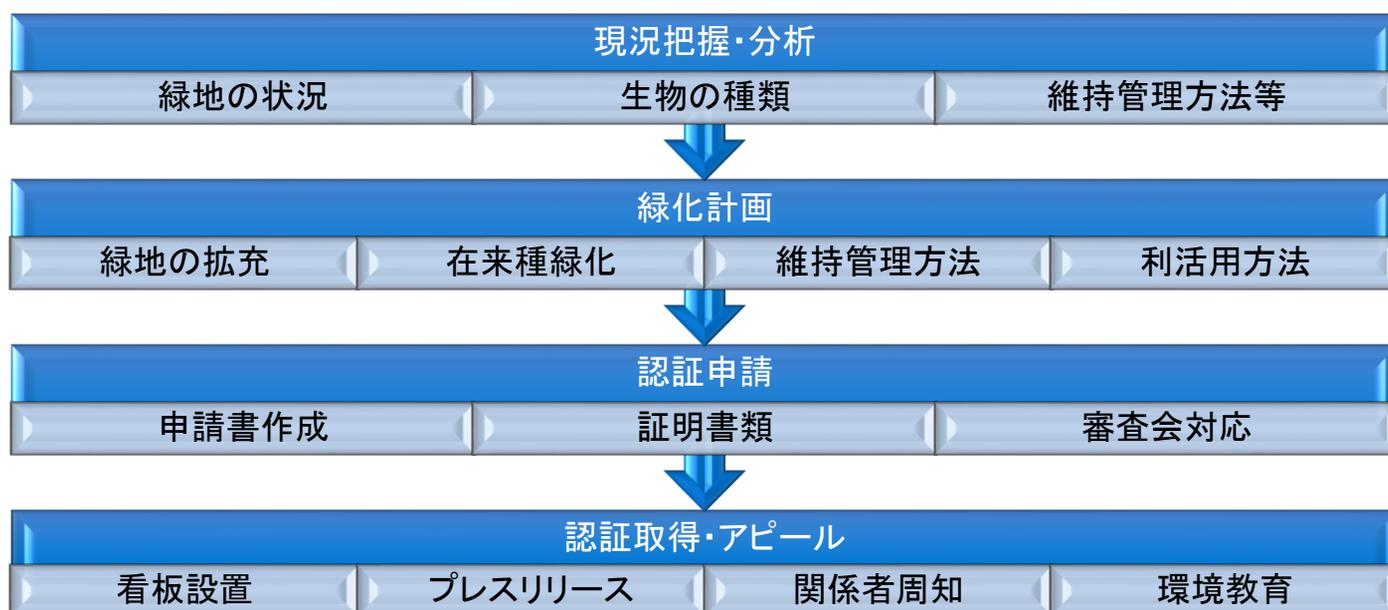
ABINC認証を取ることのメリット



ABINC認証を取ることにより、「GRESB」(グローバル不動産サステナビリティ・ベンチマーク)、「CASBEE-不動産」(建築環境総合性能評価システム)、「DBJ Green Building認証」(一般財団法人日本不動産研究所)等の評価対象となっており、加点される項目があります。

ABINC認証を受けていることで、当該不動産が生物多様性配慮を行っていることがわかりやすく、将来的な不動産の経済的価値を、実質的に高めることが期待できます。

ABINC認証取得までの流れ



ABINC認証取得に関して提供するサービス

当社では、認証申請書類の作成を行うほか、当該不動産に係る緑地計画・管理の全般的なソリューションを提供しております。

また、ABINC認証取得支援を通じて、自主的な生き物調査指導、イベント開催のお手伝い等、生物多様性に配慮した取り組みで、お困りの点や更に伸ばしたい点等を会員各社様の得意分野を活かして支援させていただいています。

株式会社
ポリテック・エイディディ

〒104-0041
東京都中央区新富1-18-8 RBM築地スクエア3F
TEL 03-6222-8911 FAX 03-5541-3501
営業担当：佐野